

ヤマダ会計ニュース

10月号 vol.106

税理士法人 ヤマダ会計

「認定 経営革新等支援機関」



〒 432-8021

静岡県浜松市中央区佐鳴台一丁目 6 番 11 号

TEL : (053) 448-5505 FAX : (053) 448-6269

<https://www.yamadakaikei-go.jp/>

無人化が至る所に広がるこの時代に、ローソンとKDDIは高齢化の進む団地で「人と話せる店」を始めました。売っているのは商品だけでなく、会話や相談にも応じてくれるとか。買い物が便利になるほど、店員と話せることが新しい価値になるようです。商売は、ときに時代へ逆らうくらいが新しいのかもしれないね。

知っとこ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識 : 【2026年分の路線価等について】

国税庁から2026年分の路線価が公表されました。全国平均は前年比2.9%上昇し、5年連続のプラスとなっています。背景には、都市部の再開発やインバウンド需要の回復、堅調な住宅需要などがあり、地価の上昇



傾向が全国へ広がっています。路線価は、相続税や贈与税における土地の評価額を算定する基準となる価格です。今年の最高路線価は東京都中央区銀座5丁目で1平方メートルあたり5336万円となり、40年連続で全国最高となりました。また都道府県庁所在地の最高路線価は44都市で上昇し、下落した都市はありません。地価の上昇は、地方都市にも広がっていることが分かります。きっと「土地を売る予定がないから関係ない」と思われる方もいらっしゃるでしょう。しかし、相続税では売却予定の有無にかかわらず、所有する土地は路線価を基に評価されます。毎年公表される路線価は、ご自身の資産価値の変化を知る大切な機会でもあります。一度、所有地の路線価を確認してみたいはいかがでしょうか。

世界の偉人伝

今月の偉人 : 【チャイコフスキー】

ピョートル・チャイコフスキーは19世紀後半に活躍したロシアの音楽家、作曲家です。ロシア帝国の鉱山技師の家庭に生まれ、法律を学び官吏となるものの、22歳から本格的に音楽院で学ぶとロシア民謡と西洋音楽を融合した独自のスタイルを確立しました。叙情的でメランコリックな旋律が特徴で、バレエ音楽の「白鳥の湖」「くるみ割り人形」や交響曲など、数々の傑作を世に残しました。「インスピレーションは怠けている者には降りてこない」を信条に努力を重ねた偉大な音楽家でした。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード : 【unreasonable】

10月からカスタマーハラスメントと求職者等に対するセクハラ対策が事業主の義務となります。

“sexual harassment”は英語からそのまま流用された言葉ですが、“customer harassment”は和製英語です。そのような顧客を描写するのに使われるのは“unreasonable customer”「理不尽な客」や“difficult customer”「厄介な客」という言葉です。“unreasonable”の意味は「理性的でない・道理をわきまえない」で、“That is an unreasonable price!”は「それは法外な値だ!」という意味です。



今月のトピック：【麦わら帽子】

麦わら帽子のブームが再熱しています。埼玉県春日部市の田中帽子店は明治13年創業。麦わらを編んだ真田紐を縫い上げた造形美に、蒸れずに涼しい実用性を備えた麦わら帽子を、大人用から子ども用まで300種類作っています。地面一面に麦わら帽子を並べて天日で湿気を飛ばす冬の寒干しは地元の風物詩。来年の夏の酷暑に備えています。



才人の言葉

どんな芸術家でも
最初は素人だった

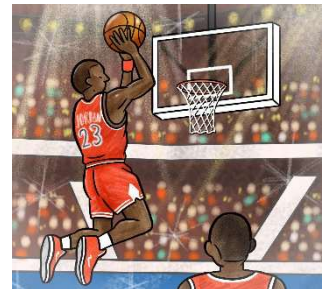
アメリカの哲学者であるラルフ・ワルド・エマーソンの言葉。どんなベテランでもひょっここの時代は必ずあった。ヒヨコを経験していないニワトリなど存在しない。

振り向けばあそこにも「商売のヒント」 ここにも

今月の商売のヒント：【だから、俺は成功する】

頭が良いから成功する。運が良いから成功する。大半の人はそう思っているようです。しかし、実際にうまくいっている人を見ると、共通しているのは能力でも運でもなく「試行錯誤の回数」が人より多いということ。「バスケットボールの神様」と評されたマイケル・ジョーダンは、こんな名言を残しています。「今までにミスしたシュート 9000 本。負けたゲーム 300 回。ウイニングショットを任せられ、外したこと 26 回。ずっとミスをしてきた。何度も、何度も、何度も。

だから、俺は成功する」。ジョーダンは失敗を美談にしたわけではありません。彼の言う「9000 回外した」という事実を分解すると「9000 回試して」「9000 回修正した」となるでしょう。仏教用語に「知覚動考」があります。



これは「知って、覚えて、動いて、考える」の順に行動することが成功への近道であるという教えですが「試す」と「修正」の回数を増やせない人は「動」と「考」の順番が逆です。行動した結果を材料にして次を組み立てるのではなく、まだ何もやっていない段階で失敗を想像し、先に不安を潰そうとする。だから足が止まってしまうのです。じっと黙って考えているだけなら誰にも否定されず、何も失いません。頭を使うのでそれなりに充実感もあります。しかし、これが厄介なのです。ただ考え続けているだけなのに慎重に検討している気になって、それを前進だと勘違いしてしまう。はたから見るとかなりかっこ悪い状況です。考えすぎないで、とりあえずやって、修正する。成功は、このサイクルを愚直に回した先にありそうです。かっこよくありたければ「まず動け！」ですね。

トナリの本棚

【永遠の記憶】

東野圭吾の人気シリーズ・ガリレオの最新作。天才物理学者・湯川の相棒である刑事が刺される。犯人はなぜ復讐を企てたのか。一気に読みしたくなる一冊です。



レジ袋の持ち手を固く結びすぎてしまったときは、持ち手の輪の片側を指で細くねじって細長い形にして、その先を結び目の中へ押し戻します。すると、結び目がするりと緩んで簡単に開けることができます。袋を破損しにくいので再利用したいときにも便利です。

